



# 福祉のきずな

新松戸地区社会福祉協議会

第 37 号  
発行 新松戸地区  
社会福祉協議会  
会長 佐藤 美行  
事務局 〒270-0034 松戸市新松戸3-27  
新松戸市民センター3階  
電話 341-9211 (FAX兼用)

## 2023年度（令和5年度）の活動



新松戸医療講演会



グラウンドゴルフ大会入賞者



いきいきサロン体操教室



子育てサロン「ひよっこひろば」クリスマス会



祝 笑顔がいっぱい 結婚50年



### 地区社協の課題 会長 佐藤 美行

会長を委任されて、早や1年半、戸惑いから始まり、理事さんや事務方の協力を得て何とかここまでやってきました。何と仕事の多いこと…地区社協としての事業はもとより、松戸市を始め、地区会、町会連合会、商店会連合会、民生委員・児童委員、包括支援センターなど他団体と連携した活動もしています。

各事業は担当理事を筆頭に、ボランティアの方々の協力によって事業が成り立っています。が、やはり年齢層を見ると若いとは言えませんし、

人数も多いとは言えません。子育てが終わった方、リタイアされた方、ボランティア精神がある方などです。私も、その1人ですが、「やってみよう、見てみよう、楽しんでみよう」という気持ちで今ここにいます。

新松戸地区の住みやすい、より良い街づくりの為に、1人でも多くの方に共感して頂き、新松戸地区社会福祉協議会の活動に興味を持つだけでなく、ぜひとも活動の仲間として参加して頂きたいと思います。

ちょこっと、気軽にボランティア、そんなあなたをお待ちしています。新松戸地区社協に、ぜひご一報を！



## ひとに優しい街へ みんなで参加を

新型コロナのクルーズ船集団感染から4年が経過しました。外出自粛、マスク着用、ワクチン接種など対策を経て、平穏な日常が戻ってきました。顔を合わせて言葉を交わす、こんな何でもないことが、すごくうれしい。マスクをしていると誰かわからないことが多かったので…

新松戸社会福祉協議会（以下新松戸地区社協）は、地域の皆さまや諸団体と協力し、安心・安全で、ひとに優しい・暮らしやすい街を目指して諸事業を進めています。

### 少しずつ、増やそう!「みんなの椅子」

新松戸みんなの椅子プロジェクト



「新松戸みんなの椅子プロジェクトチーム」は、誰でも気軽に座って休める椅子を増やすことで、「安心して歩ける街、新松戸」を目指して活動しています。

現在、新松戸のマンション6カ所、飲食店4カ所に「みんなの椅子」のステッカーを張った誰でも座れる椅子やベンチを提供していただいています。

実際に椅子を利用した方たちからは、買物や通院の行き帰りの時などにわずかな時間でも座って休めることが出来て良かったという話を伺いました。

### お元気!お味はいかがですか!

ふれあい会食会お弁当配食



コロナ禍、ふれあい会食会に替えて始めた事業で、70歳以上の一人住まいの方を対象に月1回お弁当を配布しています。現在、

約160名の方に会員登録していただいています。季節感のあるお弁当をお届けしたいという思いで、

月2回ベテランのボランティアさん協力の元、市民センター調理室で手作りをしています。現在はホールでの一斉会食が開催できない状況ですが、マンションの集会所や町会会館を利用し、3カ所でミニ会食が行われています。また、昨年12月には3年ぶりに市民センターホールにてクリスマスの茶話会を開き、手品の余興を楽しみながら会員の方々と心和むひと時を過ごすことができました。令和6年度はコロナ禍前のふれあい会食会の形式に戻していくことを検討しています。



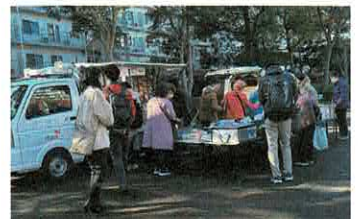
### 移動販売車が来た!

松戸市社協・ダイエー連携事業

音楽を流しながら移動販売車が五番街の広場に毎週水曜日10時にやってくるようになりました。この移動販売は、松戸市社会福祉協議会と㈱ダイエーとの取り組みによって実現しました。

この事業は、食品等を載せた車両により移動販売を実施することで、身体機能低下等の理由により外出が困難な方の買い物の支援だけでなく、買い物をしながら会話を楽しみ、顔なじみが増え、外出のきっかけになる等の地域コミュニティの形成を目指すもので、孤立防止や見守りの効果も期待されるものとなっています。

スーパーマーケットが遠く、毎日の買い物に行くのが大変だった高齢者にとって週1回でも近くに移動販売が来るのは大変助かります。移動販売は買い物だけでなく、近所の皆さんと会って話をするのできるのもうれしいことです。毎回顔を見せてくれる方も増えてきました。家にこもりがちなマンションの住民にとって定期的に出掛ける場所があるので、大変喜ばれています。





## 万一来て備えて 救急医療情報キットを!

日本赤十字社助成金事業

今年度新松戸地区社協では、日本赤十字の助成金をいただき「救急医療情報キット」を各町会に配布しました。

「救急医療情報キット」は救急車を呼んだ時に救急隊員に自分の情報を素早く伝えるためのものです。



病気や怪我で救急車を呼んだ時、症状以外にどんなことを救急隊員に知らせるのでしょうか？

「救急医療情報キット」には救急隊員に知らせる大切な情報「名前・年齢・血液型・保険証番号・持病・飲んでいる薬・かかりつけ病院・緊急連絡先」などを書いておきます。一刻も早く助かるためにも、救急隊員が素早く対応するためにも必要な情報を常に冷蔵庫に準備しておきましょう。

救急隊員は必ず冷蔵庫に「救急医療情報キット」が入っていないか確認します。

なぜ冷蔵庫なの？

近年、ほとんどの家庭に冷蔵庫はあります。個人情報満載の「救急医療情報キット」は他人の目に触れることの少ない冷蔵庫の中が保管場所に最適なのです。

今元気だから、持病はないからではなく、一人暮らしだけでなく、年齢にかかわらず万が一の時にあわてずに済むために日頃から準備しておきましょう。

## 料理ってメッチャ楽しい!

SDGs子どもクッキング



『その野菜、捨てちゃうの…』傷んでいるところだけ除けばまだまだ食べられるところがあります。そんな『もったいない』から子どもたちに食育として、新松戸商店会の皆さまからご提供頂いた食材を使って自由な発想で料理をします。

小学1年生でもしっかりと包丁を使って食材を切る子、包丁で切るのは怖い…という子も。お料理したいからと参加してくれた子どもたちは地域サポーターの方から教えてもらいながら調理、使った事のない調味料で味付けすると『めっちゃ美味しくなった』と大喜びです。チーム

ちょっと早いクリスマス、12月13日チビっ子みんなで手遊び、マジックショー、サンタさんからプレゼントと記念写真など、クリスマスを楽しみました。

ワークで出来上がったお料理に達成感を感じてご満悦で【頑張ったで賞】を受け取り、帰りには『楽しかったからまた参加します』と帰宅していきます。危ないからとやらせないのではなく子どもでも出来ることをやらせてみる食育を大切に活動しています。

まつどDEつながるステーション

## 古本市・遊び体験&カフェ開催

新松戸地区居場所づくり実行委員会

誰もが参加でき、多世代がゆるやかなつながりをつくるきっかけとなる居場所を新松戸にも!

松戸市地域共生課と新松戸地区の地区会、町連、商連、地区民児協、地区社協が協力し活動しています。

令和5年5月27日と令和6年1月20日の2回新松戸市民センター2Fホールで「古本市&カフェ」を、



2月23日には「遊び体験&カフェ」を開催し、子どもからシニアまで多くの方が訪れ、楽しみました。

## 音楽っていいですね!大盛況 新松戸音楽祭

新松戸地区会主催「新松戸音楽祭」

令和5年11月3日文化の日、第5回新松戸音楽祭が流通経済大学新松戸キャンパスのホールで開催されました。新松戸地区会の主催で、町連、商連、地区社協が協力して実施されたイベントです。

今回は小学校から大学まで、地域に関係する全学校9校が出演し、コンクールとはまた違った伸び伸びとした演奏を楽しむことができました。



## みんなでクリスマス!

子育てサロン「ひよっこひろば」

ちょっと早いクリスマス、12月13日チビっ子みんなで手遊び、マジックショー、サンタさんからプレゼントと記念写真など、クリスマスを楽しみました。





## 評議員総会・決算・予算 人事

### 2022年度（令和4年度）決算

収入	科 目	金 額
	1) 市社協助成金	150,000
	2) 市社協交付金（社協会費配分金）	1,656,700
	3) 広報活動助成金	249,770
	4) 歳末助け合い募金配分金	200,000
	5) ふれあい会食会等参加者負担金	358,200
	6) その他	30,357
<b>当期収入合計</b>	<b>2,645,027</b>	
支出	科 目	金 額
	1) 運営費（会議費・コピー代・通信費等）	478,556
	2) 事業費	
	①ふれあい会食会	592,577
	②広報費	327,849
	③地域福祉活動助成金	310,100
	④各種事業費	386,885
	（結婚50年祝賀会・諸事業協賛等）	
	⑤新規事業費	128,757
	3) 交際費	57,400
	3) 備品費他	48,378
	4) 予備費	0
	<b>当期支出合計</b>	<b>2,330,502</b>
	<b>当期収支差額</b>	<b>314,525</b>

### 2023年度（令和5年度）予算

収入	科 目	金 額
	1) 市社協助成金	150,000
	2) 市社協交付金（社協会費配分金）	1,636,800
	3) 広報活動助成金	187,115
	4) 歳末助け合い募金配分金	200,000
	5) ふれあい会食会等参加者負担金	466,200
	6) その他（日赤救急医療情報キット助成金他）	388,050
<b>当期収入合計</b>	<b>3,028,205</b>	
支出	科 目	金 額
	1) 運営費（会議費・コピー代・通信費等）	570,000
	2) 事業費	
	①ふれあい会食会	600,000
	②広報費	350,000
	③地域福祉活動助成金	360,000
	④各種事業費	930,000
	（ふれあい広場・グラウンドゴルフ大会等）	
	⑤新規事業費（救急医療情報キット配布）	400,000
	3) 交際費	60,000
	3) 備品費他	100,000
	4) 予備費	100,000
	<b>当期支出合計</b>	<b>3,470,000</b>
	<b>当期収支差額</b>	<b>-441,795</b>

●地区社協運営費・事業費の7割は皆さまの社協会費・募金配分金で賄われています。

### 理事会役員（任期2年）

会 長	佐藤 美 行	理 事	林 三恵子
副会長	塚原 誠 二	理 事	百田 清 美
副会長	叶 隆 一	理 事	木村 久仁江
事務局長	幡野 建太郎	理 事	仁木 淑 子
会 計	加藤 拓 也	理 事	新井 節 子
理 事	木村 剛	理 事	大森 理 佐
理 事	阿部 俊 樹	監 事	吉 國 英 雄
理 事	福岡 直 樹	監 事	田 中 富 美 子
理 事	藤井 基 昭		

## 各町会の福祉活動

（地域福祉活動助成金申請より抜粋）

町 会 名	事業名・内容等
新松戸1丁目	1丁目クラブの集い：年4回の誕生日会とクリスマス会を開催
新松戸3丁目	敬老の日の集い：町会会館での集会はず、70歳以上の長寿者に記念品を送付、喜寿・米寿の方にお祝金を贈呈
新松戸4丁目	ふれあい会：餅つき、くじ引き、焼そばなどで住民の交流
新松戸6丁目	敬老の日の集い：70歳以上の会員の健康長寿を祝い、町会会館で落語、お楽しみ抽選、昼食、カラオケで交流
新松戸7丁目	こぶし会（シニア会）：月例会で軽体操、講演会などで交流 子供会：地域の大人たちが関わり、夏季ラジオ体操他開催
新松戸東町会	住民懇談会：コロナ禍、介護の苦勞や金婚式を話題に交流 講演会：介護保険と高齢者福祉サービスについて
サンライトパストラル式番街	助け合いネット：居住者相互に助け合うコミュニティづくり 高齢者と交流、安否確認のためランチ会（お弁当配布）実施
サンライトパストラル参番街	長寿のお祝：古希、喜寿、米寿の居住者にお祝を贈呈
コミュニティ五番街	クリスマスイルミネーション：子供会と住民で飾付、点灯式でのプレゼントや人形劇の上演などは子供たちの思い出に
サンライトパストラル六番街	クリスマスイルミネーション：大人と子供が協力し飾付、点灯式にサンタから子供たちにささやかなプレゼント
サンライトパストラル七番街	秋祭り「芋煮会」：居住者の親睦を図り、高齢者の見守りや災害時に助け合うコミュニティの構築を目指し実施
サンライトパストラル八番街	秋祭り：コロナ禍で希薄になった居住者間の交流回復のため模擬店、音楽パフォーマンス等の内容で実施
南パークハウス	ご長寿のお祝：高齢の居住者にお祝を贈呈 茶話会：一人暮らしの高齢者の親睦の場として、寄数月に開催
中央パークハウス	敬老の日：75歳以上の方に戸別訪問お祝い品を贈呈 新生児お祝：2023年に誕生した家庭にお祝金を贈呈
東パークハウス	夏まつり：4年振りに開催し、大盛況 敬老の日：75歳以上の方々に対面記念品を贈呈 日帰りバス旅行：居住者の親睦を目的として実施
西パークハウス	子供会クリスマス会：子供たちに楽しい思い出を作ってもらい、住民の親睦を深めるために開催
アゼリアパークハウス	新春餅つき大会：7年振りに住民間の交流・親睦を深め、子供たちにも餅つき体験をさせるため開催
新松戸ハイツ	餅つき大会：住民のコミュニケーションを図る目的で開催、居住していない住民の子や孫も参加して、交流
ファミリーハイツ	お助けボランティア見守り活動：住民同士が助け合い、支え合うため、日常的な見守りや集いの広場などの活動を実施
プ ラ イ ヴ	中庭の鉢植え植替えボランティアを居住者から募集し、単年度で交代する理事・役員と協働作業を通じて交流
横須賀2丁目	町会まつり：インフルエンザ、コロナ等で外遊びが少ない子供たちへのプレゼントとして大人も楽しめる祭りを開催

## 事務局からのお知らせ

### 「車いす無料貸出し」

通院やお出掛け等で短期間ご使用になりたい方に、車いすの貸出しを行っています。

### 「DVD等の無料貸出し」

### 「ボランティア募集」

「ふれあい会食会」「ひよっこ広場」「いきいきサロン」「広報紙の発行」など地区社協が行う事業に、お手伝いいただける方を募集しています。

連絡先：新松戸市民センター3階

新松戸地区社会福祉協議会事務局

TEL 341-9211 (FAX兼用)

E-mail : shinmatsudo@matsudo-shakyo.com